

第95号  
2025年12月1日  
発行

# 同推くん

発行・編集  
海蔵地区人権・同和  
教育推進協議会広報部  
事務局地区市民センター内  
電話 333-8770

## 第32回人権を考える集いを終えて

10月4日(土)に行いました「第32回人権を考える集い」には、小雨が降る天候にもかかわらず、多くの方にお越し頂きありがとうございました。今回は2022年に行いました映画「お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方」の第2弾「お終活 再春！人生ラブソディ」を上映しました。地区内外合わせて約100名の参加がありました。

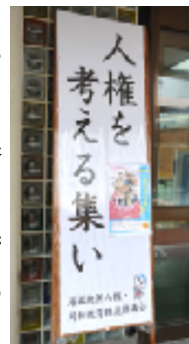
### 【映画解説】

2024年制作/118分/G/日本

配給：イオンエンターテイメント

『お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方』(21)の1年後の舞台を描くシリーズ第2弾のテーマは、再春。仕事や子育てがひと段落したいまだからこそ、自分の人生を楽しく豊かに過ごそう、若かりし頃にやり残したことに挑戦する姿を描く物語。お馴染み熟年夫婦、大原千賀子（高畑淳子）と真一（橋爪功）の一人娘・亜矢（剛力彩芽）が、いよいよ結婚目前。喜びあふれる大原家に、真一の認知症疑惑という新たな問題が持ち上がる。同じ頃、千賀子は若い頃に習っていたシャンソンの恩師の娘・丸山英恵（凰稀かなめ）との出会いをきっかけに、再びレッスンに通い始める。間もなく、音楽ライブプロデューサーでもある英恵から、ステージでシャンソンを歌わないかと勧められ、大張きりの千賀子。だがコンサート直前になって開催の危機が訪れ……。果たして、千賀子はステージで歌えるのか！？そして、大原家は一体どうなるのか……？

映画のサブタイトル「再春」は、「青春」をもう一度生きる、諦めていた夢をもう一度追いかけるという意味で使われていました。終活についての具体的な話ではなく、それぞれ残りの人生をどう楽しむかが描かれていました。千賀子の生き方が「再春」そのもので、「青春時代の夢、シャンソン歌手になる」に再挑戦し、まわりの人たちを巻き込み、高齢者にありがちなネガティブな要素をポジティブに捉えながら、最後は感動的なシーンで終わる映画でした。この映画のエンドロールがとても秀作で、出演者全員がダンスを披露するというものでした。特に松下由樹さんのキレキレのダンスが印象に残りました。



### 【高齢者の人権問題】

さて、高齢者をとりまく環境は、近年、高齢者に対する心身の虐待や介護放棄、不当な財産処分、振り込め詐欺や悪徳商法など、高齢者の人権が侵害される事例が多発し、社会問題となっています。誰であれ、「老い」は必ずやって来ます。年齢を重ねれば、「老い」により身体面や精神面に衰えが生じることは避け

られません。高齢者が尊重され、あらゆることに参加しやすい社会の実現のためには、一人ひとりの努力も必要ですが、行政による支援をはじめ、企業や地域も連携した、社会全体での取組が求められています。しかしその前にまずは、私たち一人ひとりが互いの違いや個性を認め合い、支え合う心を育てることから始めようではありませんか。

(ともに生きる時代へ～高齢者と人権～参照) (F)



## 最近の気になる ” ハラスメント ” いろいろあります。

●リクハラとは、就職活動中の学生に対するハラスメント行為を指し、「リクルートハラスメント」の略称です。近年、就活生に対する攻撃的な言動や行動が問題視され、社会問題として注目されています。具体的には、面接時に不適切な質問をしたり、プライベートな関係を強要したりする行為が含まれます。



●テレハラ（テレワークハラスメント）は、在宅勤務やノマドワークに伴うオンライン上での嫌がらせのことを指します。テキストコミュニケーションや画面越しのプライベート空間の見え方が原因で起こるハラスメントで、周囲が気づきにくい傾向があります。また、リモハラ（リモートハラスメント）とも呼ばれます。

●エアハラ（エアーハラスメント）とは、主にエアコンの温度設定に関連する嫌がらせを指します。具体的には、以下のような行為が含まれます。エアコンの設定温度を極端に下げたり、逆に高く設定することにより、体調不良を引き起こすこと。：特定の人を無視したり、場の空気を悪くする行為も含まれ、精神的なプレッシャーを与えることがある。このように、エアハラは職場や家庭などでの人間関係に影響を与える問題として注目されています。



●ブラハラとは、血液型に基づいて人の性格を判断し、差別的な言動をすることを指します。これは「ブラッドタイプハラスメント」の略で、血液型に特有の性格があるという前提に基づいて、ネガティブな発言をする行為です。例えば、「A型は神経質だ」「B型はわがまま」といった発言が該当します。このような行為は、相手を傷つけることがあり、社会的な問題として注目されています。



●リスハラとは、リストラハラスメントの略称で、主に従業員を自主退職に追い込むために行われる嫌がらせを指します。具体的には、何の通告もなく不当な配置転換を行ったり、精神的に追い込む発言をしたりする行為が含まれます。リスハラは、労働者に対する不当な扱いや権利の侵害を伴うため、深刻な問題とされています。

●カラハラ（カラオケハラスメント）とは、カラオケが苦手な人に対して無理に歌わせたり、歌わないことで嫌がらせをする行為を指します。これは主に職場の飲み会や接待の場で見られ、時にはパワハラやセクハラに発展することもあります。



●パタハラ（パタニティハラスメント）とは、男性が育児休業を取得することに対する嫌がらせを指します。具体的には、育児休業や時短勤務を利用しようとする男性に対する解雇や降格、嫌がらせの言動が含まれます。法律上、育児休業を理由とする不利益な取り扱いが禁じられていますが、依然としてこのようなハラスメントが存在するため、

企業は対策を講じる必要があります。



●ケアハラスメントは、介護を行う従業員に対して、介護休暇の取得を妨げたり、業務上の不利益を与えたりする行為を指します。

具体的には、介護を理由に残業ができなかったり、休暇を申請した際に嫌がらせを受けたりすることが含まれます。

これは、介護を必要とする家族がいることが原因で生じる

労働トラブルの一種です。



●テクハラとは、テクノロジーハラスメントの略で、ITの知識が乏しく、パソコンやスマートフォンなどのデジタル機器をうまく使いこなせない人に対するいじめや嫌がらせを指します。具体的には、ITリテラシーの高い人が低い人に対して侮辱したり、わざと難しい操作を強いる行為が含まれます。



●ハラハラとは、ハラスメント・ハラスメントの略で、正当な行為に対して過剰に反応し、「ハラスメントだ」と主張する嫌がらせ行為を指します。具体的には、部下が上司の言動を過大視し、パワハラやセクハラと指摘することが含まれます。近年、ハラハラに対する対応に苦慮する企業や上司が増えており、問題視されています。

もっと、いろいろありました。

(SA)

## アンコンシャス・バイアスとマイクロアグレッションとは

先日、会社のハラスメントに関する研修を受けたときにアンコンシャス・バイアスとマイクロアグレッションという言葉がでてきました。また、新しい言葉出てきたなと思って調べてみました。

アンコンシャス・バイアスとは無意識のうちに持っている偏見や先入観のことで、～は～できない」といった固定概念をもち、物事を判断する際に影響を与えるものです。

マイクロアグレッションとはアンコンシャス・バイアスが、無意識的に言葉や態度として表出した、相手を傷つける小さな言動で発言した本人には悪意がなく、相手を傷つけるつもりがない場合がほとんどです。しかし、受けた側によっては不快感や傷つきを感じ、繰り返し受けることで精神的な負担が大きくなります。例:「～なのな～できてすごい」

‘できない’ というアンコンシャス・バイアスによる発言。

このように良かれと思って言ったことで傷つけてしまうのでマイクロアグレッションを意識し過ぎると何も話せない、会話ができないと思ってしまいます。そうならないためにも人との関係を大事にしていきたいと感じました。

マイクロアグレッションは無意識に起こることであり、言ってしまった本人が気づくことは難しく、受けた人が指摘するのも簡単なことではありません。

そのため、マイクロアグレッションを感じた周囲の人が指摘することが大切です。発した人は今後の言動に気を付けることができ、受け手は理解を得られたことを感じられるでしょう。

項目	アンコンシャス・バイアス (無意識の偏見)	マイクロアグレッション (自覚なき差別)
内容	心の中にある無意識の偏見や思い込み。 「〇〇は△△だ」といった属性に基づく固定観念など。	アンコンシャス・バイアスが表出した、無意識の差別的な発言や否定的な言動。 多くは日常の些細な言動。
例	「女性は育児でキャリアを諦めるだろう」という思い込み。	「子どもがいるのに仕事を頑張っていて偉いね」という発言。
自覚	発言者自身も無自覚なことが多い。	発言者には悪意や差別する意図はないことが多い。
影響	思考や判断に影響を与える。	受け取る側に不快感やストレスを与える。

朝日新聞の記事がわかりやすかったので気になる方は読んでみてください。

記事URL: <https://www.asahi.com/sdgs/article/15883913>

(SU)

◎同推くんのバックナンバーは、『かいぞう地区』のホームページからご覧いただけます。  
<http://www.kaizotiku.org/>